



日野市立七生中学校 学校だより

令和2年2月28日発行

校長 秋野 宏之

〒191-0041 東京都日野市南平 6-7-1

TEL 042-591-0174 fax 042-591-0178

”脳が汗をかく”くらい考える

校長 秋野 宏之

2月に入り、新型コロナウイルスの感染拡大に関する報道が連日テレビやネット、新聞で伝えられ、先週からは、感染リスクを考慮して各種行事やイベントが続々と中止になっています。残念ながら七生中学校でも、複数の行事を中止にすることにしました。状況は日々変化をしており、今後の見通しははっきりしませんが、大切なことは通常の感染症予防（手洗い、うがいの徹底や食事や睡眠を十分にとること）を心がけた生活を送ることです。自分の健康は自分で守る意識をもつことが大切だと思います。

毎年2月は、中国が春節（旧正月）を迎え、中国人が帰省や観光で国内外を大移動しており、来日する観光客も特に多い時期ですが、中国政府が団体旅行を禁止したことで、日本国内の観光地は、驚くほど閑散としているようです。まちが静かになって喜ぶ人がいる反面、観光業に携わっている人にとっては大幅な収入減となり、これからの生活に大きな不安を与えています。中国から日本に観光旅行が認められるようになったのは平成12年、個人旅行は平成21年に解禁されました。来日の目的が、以前は働いてお金を稼ぐことから、今では観光を楽しみ、電気製品や高級品を何十万円も買い物をするに変わったわけです。

海外との関わりが気になったときに思い出すのが、「なぜ日本の大学生は、世界でいちばん勉強しないのか」（辻太一朗著）という本の内容です。この本を通して著者は、”このままでは日本の大学生はまずいぞ”と警鐘を鳴らしています。具体的には、日本の大学生が置かれている現状として、

□1 週間の勉強時間が5時間以上の学生は、アメリカの大学生が85%であるのに比べて、日本の大学生は35%しかない。

□アルバイトやサークル、ボランティア等に費やす時間が、勉強時間の4倍にのぼる。

□出席するだけで、ほとんど勉強しなくても単位がとれる講義がたくさんある。

といった実例に挙げています。とはいえ、日本の大学生は何十年も前から勉強をあまりしていませんでした。それでも日本の社会は発展を続けることが出来たのですが、今になって”まずいぞ”と心配する理由は、海外、特にアジアの国々が発展を続け、優秀な学生が続々と国際社会で活躍するようになったからです。このような中で、大学生に必要な力は「考える力」であり、大学は学生が”脳が汗をかく”くらい「考える力」を鍛える場にならなければいけないと筆者は結論づけています。

この「考える力」を身に付けることは、今まさに小・中・高校の学校現場でも、言語活動の充実などによって取り組んでいるところです。子どもたちが”脳が汗をかく”くらい考えることを、学校をはじめ様々な場面で経験させることが、大人たちの責任ではないでしょうか。

スキー移動教室(1年) 1月19日(日)～21日(火)

菅平高原への2泊3日のスキー移動教室は、天候にも恵まれ、生徒のほとんどが初心者でスタートした講習も、最終日には、いろいろなコースに挑戦し、各自が自分のスキーの上達を実感することができました。また、みんなで協力してレクを成功させたり、しおりを見ての自律的な行動ができるようになったりと3日間の成長を感じさせてくれました。

フィールドワーク(2年) 1月22日(水)

2年生は今回の東京フィールドワークで、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた東京の変化や「おもてなし」の工夫を見つけてくることが課題でした。自分たちが考えたコースを班行動で回る中で、協力することの大切さを実感し、充実した1日となりました。

認知症サポーター講座(3年) 1月30日(金)

日野市地域包括支援センター相馬さんからお話をいただきました。生徒達は最初自分とは遠いものにとらえていた認知症が在校生の保護者の方のほかに、来年度入学予定の小学生や保護者も来校されました。2日午後の部活動体験には各校から6年生53名が参加してくれました。

東京都公立学校美術展覧会 2月13日(木)～19日(水)

3年2名、2年4名の計6名の作品が選ばれ、東京都美術館に出展されました。

防災標語コンクール TYさん

ブリティッシュヒルズ国内留学報告会 2月15日(土)

日野市の代表に選ばれた20名が英語でスピーチをしました。

本校からは2年生の男子1名と女子1名が3日間で学んだことについて堂々と発表しました。



部活動結果 *卓球部：東京都中学生卓球新人大会（個人）：3位

*ハンドボール部：7～11ブロック新人研修大会 女子：準優勝 男子：3位

*バレーボール部：1年生研修大会 優勝

*美術部：第79回全国教育美術展 特選

*吹奏楽部：アンサンブルコンテスト 銀賞